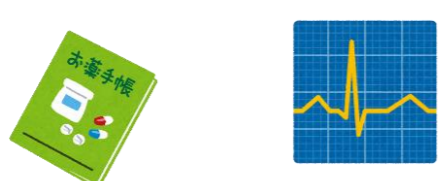

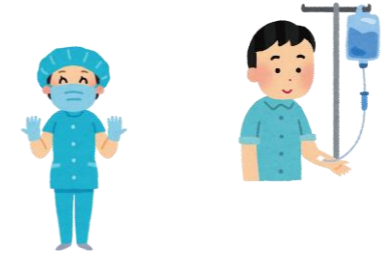
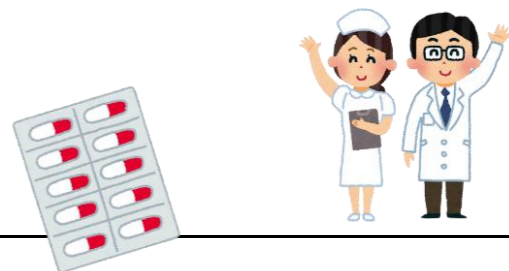


# 経皮的冠動脈インターベンション(鼠径)

患者様用

担当医:

月 日	/			/
項目	入院		退院	
達成目標	検査について理解できる		検査による合併症の症状・所見がない	日常生活の注意点について理解できる
・治療 ・薬剤 (点滴・内服) ・処置	<b>入院後</b> ○心電図モニターを装着します ○普段飲んでいるお薬がある場合はお預かりします(中止薬の確認) ○穿刺部位と両鼠径の剃毛 ○橈骨・足背動脈拍動チェック、印をつけます ○点滴の針を入れます 	<b>検査前</b> ○検査着に着替えます ○点滴をはじめます ○紙パンツ、紙キャップを着用します ○尿管を入れます ○車いすで血管造影室へ移動します 	<b>検査後</b> ○穿刺部位に止血バンドが装着されます(指示があるまで外せません) ○点滴継続します ○朝まで針は残ります ○心電図モニターを装着します 	<b>起床後</b> ○点滴の針がとれます ○止血バンドが取れます ○検査着から私服や寝衣へお着替えできます ○お薬が追加となる場合があります ○中止していたお薬が再開する場合があります 
	検査	なし	なし	心電図
活動・安静度	フリー	フリー	絶対安静 寝返りも看護師がお手伝いします 医師の診察までベッド上安静となります	穿刺部の処置、観察、安静解除を行います
食事	水分可、昼食は禁食		夕から病院食	朝:病院食
清潔				
排泄	トイレ	トイレ	ベッド上 医師の止血確認後歩行可能に伴い尿の管を抜いてトイレ可能となります 尿の管を抜いた後 初回排尿時は看護師へお知らせ下さい	トイレ
患者様及びご家族への説明 服薬指導			治療結果を主治医より説明されます	必要に応じ、薬剤師や栄養士より指導があります